

年 組 名前：

# カップヌードル 販路 A カ国

日清食品の世界初のカップ麺「カップヌードル」が誕生から18日で50周年。累計販売は500億食を突破した。「ハングリー？」と問い掛ける1990年代のテレビCMは有名で、人々の空腹を満たし続けて約100カ国まで販路を広げた。100年ブランドへ一段の成長を目指し、環境対応と若年層向けの戦略を重視する考えだ。

熱湯を注いで3分待てば食べられる簡便さが特長で、国内では200種類以上を展開してきた。定番品ではしょうゆベースのカップヌードルの人気が高く、シーフードヌードルとカレーが続く。

環境問題への意識は高く、2008年には容器を発泡スチロールから紙に変更。近年でも製造時に使う植物油は

## 誕生 B 年 環境も重視へ

森林保全に配慮して生産したパーム油に切り替えた。今年6月にはプラスチック使用量削減を狙い、カップ麺のふたのシールを廃止することを打ち出した。

カップヌードルには謎肉と称するサイコロ状の具材が入る。大豆と肉を合わせたものだと17年に正体を明かした際は大きな話題を呼んだ。

温室効果ガスの排出量が畜産品より少ない植物性素材の活用に積極的だ。日清食品ホールディングスの安藤宏基社長は「将来は動物由来の原材料を一切使用しないビーガン（完全菜食主義者）対応のカップヌードルも必要とされる」と見通す。

あらゆる世代に親しまれるが、カップ麺片手にゲームを楽しむような若年層への販売に力点を置く。近年のCMは人気アニメをテーマにした青春ものを展開。50周年の記念商品は2種類の味を混ぜたスーパー合体シリーズで、興味を誘う仕掛けづくりに余念がない。

08年に持ち株会社化した。米国や中国など巨大市場ごとの嗜好に合わせて商品開発を進める。

(2021年9月18日付 山梨日日新聞6面)

問1 見出しのA、Bに入る数字は何ですか。

A 「                    」                    B 「                    」

問2 カップヌードルの製造や使用などに関し、環境面を重視した取り組みを3つ挙げてください。

- .....
- .....
- .....

問3 今では各社からさまざまなカップ麺が販売されています。簡単に調理できるカップ麺は、日ごろの食事だけでなく、どのような時に便利だと思いますか。いくつでも書いてください。

- .....
- .....